

5.9 自然との触れ合い活動の場

5.9.1 工事の施行中

(1) 調査事項

調査事項は、表5.9-1に示すとおりとします。

表5.9-1 自然との触れ合い活動の場における調査事項

区 分	調査事項
ア 予測した事項	自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度 自然との触れ合い活動の場の持つ機能の変化の程度 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度
イ 予測条件の状況	計画道路の改変部の迂回路の設置状況
ウ 環境保全のための措置の実施状況	【予測に反映した措置】 ・工事の施行中は、利用者の安全に配慮した「よこやまの道」の迂回路を確保します。

(2) 調査地域

調査地域は、計画道路の改変部付近とします。

(3) 調査手法

調査手法は、表 5.9-2 に示すとおりとします。

表5.9-2 自然との触れ合い活動の場における調査手法

	区 分	調査手法
調査時点 及び 調査期間	ア 予測した事項	図5.9-1に示す諏訪・永山区間の改変部の工事の施行期間の適時とします。
	イ 予測条件の状況	「ア 予測した事項」と同一時点とします。
	ウ 環境保全のための措置の実施状況	「ア 予測した事項」と同一時点とします。
調査地点	ア 予測した事項	図5.9-1に示す諏訪・永山区間の改変部付近とします。
	イ 予測条件の状況	「ア 予測した事項」と同一地点とします。
	ウ 環境保全のための措置の実施状況	「ア 予測した事項」と同一地点とします。
調査方法	ア 予測した事項	現地確認及び関連資料の整理による方法とします。
	イ 予測条件の状況	現地確認及び関連資料の整理による方法とします。
	ウ 環境保全のための措置の実施状況	現地確認（写真撮影等）及び関連資料の整理による方法とします。

5.9.2 工事の完了後

(1) 調査事項

調査事項は、表5.9-3に示すとおりとします。

表5.9-3 自然との触れ合い活動の場における調査事項

区 分	調査事項
ア 予測した事項	自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度 自然との触れ合い活動の場の持つ機能の変化の程度 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度
イ 予測条件の状況	計画道路の改変部の代替路の設置状況
ウ 環境保全のための措置の実施状況	【予測に反映した措置】 ・工事の完了後は、計画道路の南端部に「よこやまの道」の代替路を整備します。代替路は土系舗装を行うとともに、景観に配慮した柵を設置し、自然との触れ合い活動の場への影響の低減を図ります。

(2) 調査地域

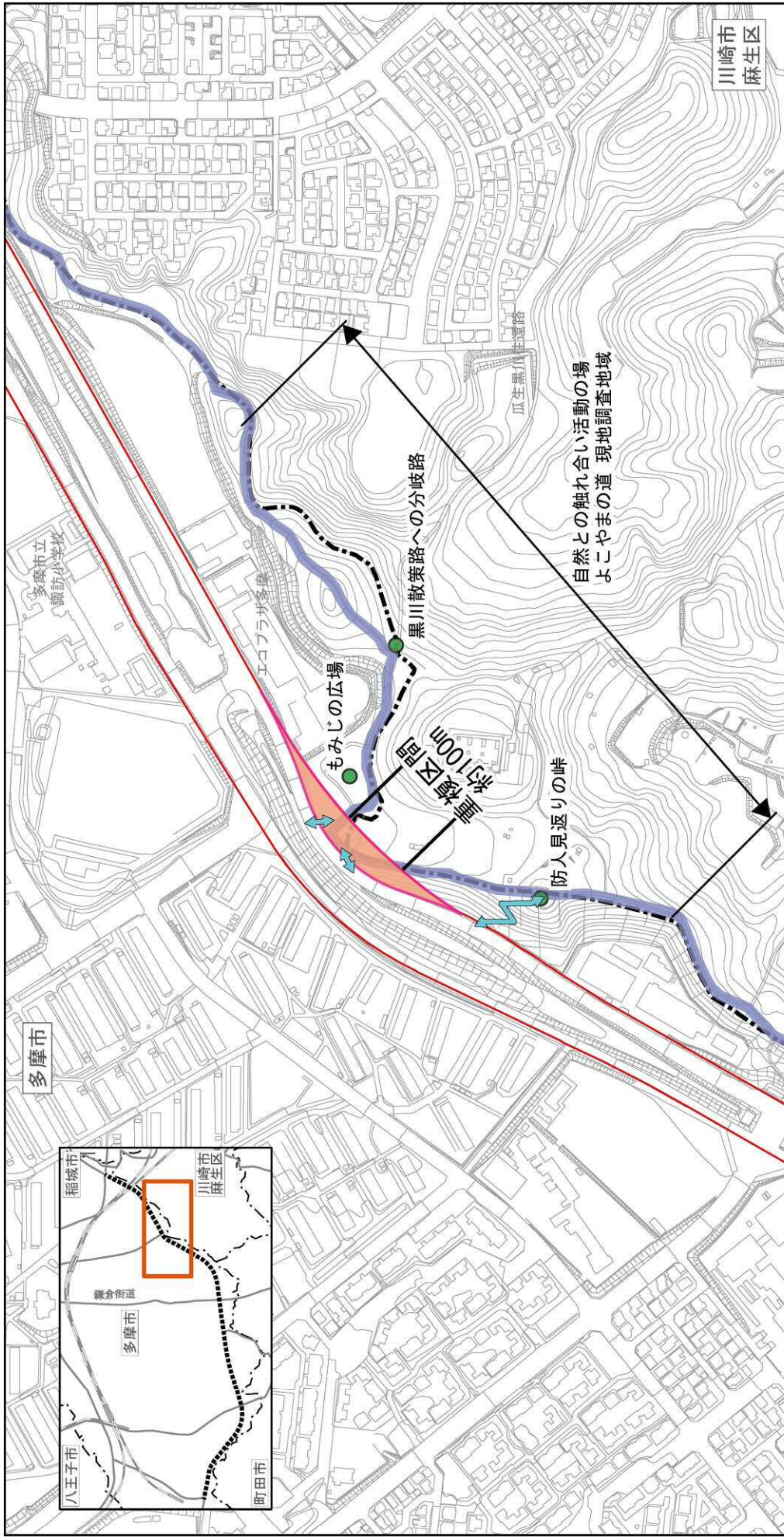
調査地域は、計画道路の改変部付近とします。

(3) 調査手法

調査手法は、表5.9-4に示すとおりとします。

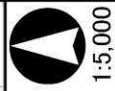
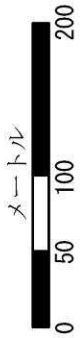
表5.9-4 自然との触れ合い活動の場における調査手法

区 分	調査手法	
調査時点及び調査期間	ア 予測した事項	図5.9-1に示す諏訪・永山区間の改変部の工事の完了後1年間の四季とし、各季、休日と平日の2日間とします。
	イ 予測条件の状況	「ア 予測した事項」と同一時点とします。
	ウ 環境保全のための措置の実施状況	「ア 予測した事項」と同一時点とします。
調査地点	ア 予測した事項	図5.9-1に示す諏訪・永山区間の改変部付近とします。
	イ 予測条件の状況	「ア 予測した事項」と同一地点とします。
	ウ 環境保全のための措置の実施状況	「ア 予測した事項」と同一地点とします。
調査方法	ア 予測した事項	現地調査及び関連資料の整理による方法とします。
	イ 予測条件の状況	現地確認及び関連資料の整理による方法とします。
	ウ 環境保全のための措置の実施状況	現地確認（写真撮影等）及び関連資料の整理による方法とします。



凡例

- 計画道路(敷地)
- - - 都景界・市界
- 自然との触れ合い活動の場 よこやまの道 変更部
- よこやまの道の眺望及び歴史観察ポイント
- 現道からよこやまの道までの利用経路



1:5,000

図5.9-1 自然との触れ合い活動の場
現地調査地域